様式１０

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

２０２３年４月１４日

都道府県知事　殿

病院名　　社会医療法人財団白十字会
　　佐世保中央病院
開設者　　理事長　富永雅也

医師法第１６条の２第１項に規定する臨床研修に関する省令（平成１４年厚生労働省令第１５８号）第１２条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第９条に基づき、１．研修プログラムの変更、２．研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「１．研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「２．研修プログラムの新設」に〇をつけてください。）

①.基幹型臨床研修病院　２.協力型臨床研修病院　（報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に〇をつけてください。）

・項目番号１から２７までについては、年次報告において記入してください。
・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号２８から３９までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－１－

病院施設番号：０３０７２３　　臨床研修病院の名称：社会医療法人財団白十字会　佐世保中央病院

記入日：西暦２０２３年４月１４日

病院施設番号 （基幹型、協力型記入） 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。	０３０７２３	臨床研修病院群の名称 （基幹型、協力型記入） 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。	名称　佐世保中央病院群 番号　０３０７２３５

作成責任者の氏名及び連絡先 （基幹型、協力型記入） 本報告書の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。	ﾌﾘｶﾞﾅ　ｸｽﾓﾄ　ﾀｸﾔ 氏名（姓） 楠本	（名） 拓也	役職　総務室　総務課　主任 （内線　6040　） （直通電話（0956）33－8108） e-mail：sch@hakujyujikai.or.jp （携帯電話のメールアドレスは不可とします。）

１．病院の名称 （基幹型、協力型記入）	ﾌﾘｶﾞﾅ　ｼｬｶｲｲﾘｮｳﾎｳｼﾞﾝｻﾞｲﾀﾞﾝﾊｸｼﾞｭｳｼﾞｶｲ　ｻｾﾎﾞﾁｭｳｵｳﾋﾞｮｳｲﾝ 社会医療法人財団白十字会　佐世保中央病院
２．病院の所在地及び二次医療圏の名称 （基幹型・協力型記入）	〒　８５７－１１９５　（　長崎　都・道・府・(県) 佐世保市大和町１５番地 電話：(0956) 33－7151　ＦＡＸ：(0956) 33－8557 二次医療圏 の名称：佐世保・県北医療圏
３．病院の開設者の氏名（法人の名称） （基幹型・協力型記入）	ﾌﾘｶﾞﾅ　ｼｬｶｲｲﾘｮｳﾎｳｼﾞﾝｻﾞｲﾀﾞﾝﾊｸｼﾞｭｳｼﾞｶｲ 社会医療法人財団白十字会
４．病院の開設者の住所（法人の主たる事務所の所在地） （基幹型・協力型記入）	〒　８５７－１１９５　（　長崎　都・道・府・(県) 佐世保市大和町１５番地 電話：(0956) 33－8108　ＦＡＸ：(0956) 33－8557
５．病院の管理者の氏名 （基幹型・協力型記入）	ﾌﾘｶﾞﾅ　ﾀｹｵ　ｺﾞｳ 姓　竹尾　名　剛
６.研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数 （基幹型記入）	＊　別紙１に記入 研修管理委員会のすべての構成員（協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。）について記入してください。
７．病院群の構成等 （基幹型記入）	＊　別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。
８.病院のホームページアドレス （基幹型・協力型記入）	http://hakujyujikai.or.jp/chuo/

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－２－

病院施設番号：０３０７２３　　臨床研修病院の名称：社会医療法人財団白十字会　佐世保中央病院

		※	
９．医師（研修医を含む。）の員数 （基幹型・協力型記入）			常勤：　78　名、非常勤（常勤換算）：　8.2　名 計（常勤換算）：　86.2　名、医療法による医師の標準員数：　27　名 ＊　研修医の氏名等について様式３に記入
１０．救急医療の提供の実績 （基幹型・協力型記入）	救急病院認定の告示		告示年月日：西暦 2023 年 2 月 1 日、告示番号：第 52 号
	医療計画上の位置付け		１．初期救急医療機関　(2) 第二次救急医療機関　３．第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無		(1) 有　（　154.110　）m^2　０．無
	救急医療の実績		前年度の件数：　4,745　件（うち診療時間外：　3,015　件） １日平均件数：　13.0　件（うち診療時間外：　8.3　件） 救急車取扱件数：　2,314　件（うち診療時間外：　1,434　件）
	診療時間外の勤務体制		医師：　2　名、看護師及び准看護師：　3　名
	指導を行う者の氏名等		＊　別紙４に記入
	救急医療を提供している診療科		内科系（(1) 有　０．無）　外科系（(1) 有　０．無）　小児科（１．有　(0) 無） その他（　　）
１１．医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） （基幹型・協力型記入）			1.一般：　312　床、2.精神：　　床、3.感染症：　　床 4.結核：　　床、5.療養：　　床
１２．診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 （基幹型・協力型記入）			＊　別紙２に記入
１３．病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） （基幹型・協力型記入）			1.一般：　13.0　日、2.精神：　.　日、3.感染症：　.　日 4.結核：　.　日、5.療養：　.　日
１４．前年度の分娩件数 （基幹型・協力型記入）			正常分娩件数：　0　件、異常分娩件数：　0　件
１５．臨床病理検討会（ＣＰＣ）の実施状況 （基幹型・協力型記入）	開催回数		前年度実績：　4　回、今年度見込：　5　回　※報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記載
	指導を行う病理医の氏名等		＊　別紙４に記入
	剖検数		前年度実績：　2　件、今年度見込：　5　件
	剖検を行う場所		当該医療機関の剖検室　(1) 有 ０．無　（　　）大学、（　　）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
１６．研修医のための宿舎及び研修医室の有無 （基幹型・協力型記入）	研修医の宿舎		１．有（単身用：　　戸、世帯用：　　戸） (0) 無（住宅手当：　50,000　円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「０」と記入してください。
	研修医室		１．有（　　室）　(0) 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
１７．図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 （基幹型・協力型記入）	図書室の広さ		（　64.580　）m^2
	医学図書数		国内図書：　1,069　冊、国外図書：　1,602　冊
	医学雑誌数		国内雑誌：　25　種類、国外雑誌：　37　種類
	図書室の利用可能時間		9：00　～　17：00　　24 時間表記
	文献データベース等の利用環境		Medline 等の文献データベース　(1) 有　０．無)、教育用コンテンツ（１．有　(0) 無)、 その他（　　） 利用可能時間（　0：00　～　24：00　）24 時間表記
	医学教育用機材の整備状況		医学教育用シミュレーター　(1) 有　０．無)、 その他（　　）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－３－

病院施設番号：０３０７２３　　臨床研修病院の名称：社会医療法人財団白十字会　佐世保中央病院

１８．病歴管理体制 （基幹型・協力型記入）	病歴管理の責任者の氏名及び役職		ﾌﾘｶﾞﾅ　ｲﾜｻ　ﾕｳｺ 氏名（姓）　岩佐　（名）　裕子 役職　事務部　診療情報管理課　課長
	診療に関する諸記録の管理方法		①．中央管理　２．各科管理 その他（具体的に：　）
	診療録の保存期間		（　10　）年間保存
	診療録の保存方法		１．文書　②．電子媒体 その他（具体的に：　）
１９．医療安全管理体制 （基幹型・協力型記入）	安全管理者の配置状況		①．有（　１　名）　０．無 有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。
	安全管理部門の設置状況		職員：専任（　１　）名、兼任（　16　）名 主な活動内容：例）「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等 医療事故についての情報収集、事故防止対策の検討、 職員に対する研修会の実施等
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況		患者相談窓口の責任者の氏名等： ﾌﾘｶﾞﾅ　ﾏﾂｾ　ｶｽﾞﾖ 氏名（姓）　松瀬　（名）　和代 役職　事務部次長　兼　患者支援課課長 対応時間（　8：30　～　17：30　）24 時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無：①．有　０．無
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況		①．有　０．無 指針の主な内容：活動の主な内容：当院における取り組み及びモットー、組織とその役割、院内安全対策の実践
	医療に係る安全管理委員会の開催状況		年（　12　）回 活動の主な内容：各業務担当者からの提案、事例の共有、委員会の行事運営
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況		年（　5　）回 研修の主な内容：事例分析方法とその実際、事例検討、セイフティマネジメント研修。（新入職員研修、中途採用者研修含む）
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策		医療機関内における事故報告等の整備：①．有　０．無 その他の改善のための方策の主な内容：委員会で院内全体の安全対策を実施する。リスクマネジメントからセイフティマネジメントへの取り組み。
２０．前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 （基幹型・協力型記入）			修了：　6　名 中断：　0　名
２１．現に受け入れている研修医の数 （基幹型・協力型記入）			前々年度 / 前年度 / 当該年度 １　年：6 / 3 / 2 ２　年：5 / 6 / 3
２２．受入可能定員 （基幹型・協力型記入）	許可病床数（歯科の病床数を除く。）から算出		許可病床数（　312　）床÷１０＝（　31　）名
	患者数から算出		年間入院患者数（　5,822　）人÷１００＝（　58.2　）名
２３．当該病院からの医師派遣実績 ※募集定員を変更する場合は、別紙５も提出すること。			○　派遣実績　名 → 募集定員加算　名 ※　募集定員加算の人数は、報告・届出年度の翌年度の募集定員を算出する際に用いる医師派遣等の加算人数を記入すること。（記入要領 25 を参照） ○地域医療対策協議会等の意向の把握（　有　・　無　） ※　該当する方を○で囲むこと。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号：０３０７２３　　臨床研修病院の名称：社会医療法人財団白十字会　佐世保中央病院

項目 27 までについては, 報告時に必ず記入してください。		※	
２４.精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 （基幹型・協力型記入） 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。			1.精神保健福祉士：　1　名（常勤：　1　名、非常勤：　0　名） 2.作業療法士：　13　名（常勤：　13　名、非常勤：　0　名） 3.臨床心理技術者：　1　名（常勤：　0　名、非常勤：　1　名） 9.その他の精神科技術職員： 0　名（常勤：　0　名、非常勤：　0　名）
２５．第三者評価の受審状況 （基幹型記入）			(1.) 有　（評価実施機関名：日本医療機能評価機構　(2023 年 3 月 9 日)） ０．無　※受診結果待ち 有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。
２６．前年度に育児休業を取得した研修医の数 （基幹型・協力型記入）			女性　１年次研修医（　0　）名　２年次研修医（　0　）名 男性　１年次研修医（　0　）名　２年次研修医（　0　）名
２７．研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 （基幹型・協力型記入）	院内保育所		院内保育所の有無　(1.) 有　０．無） 有を選択した場合、開所時間を記入してください　（　0　時　00　分　～　24　時　00　分） 病児保育　(1.) 有　０．無） 夜間保育　(1.) 有　０．無） 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か　(1.) 可　０．不可）
	保育補助		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助　(1.) 有　０．無） その他の補助（具体的に：福利厚生サービス内で育児補助あり　）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所		休憩場所　(1.) 有　０．無） 授乳スペース　(1.) 有　０．無）
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）		（株式会社ベネフィット・ワンが提供する福利厚生サービス「ベネフィット・ステーション」に法人全体で加入しており、研修医も着任と同時に自動加入。サービス内に育児に関するサービス複数あり、利用が可能である。）
	研修医のライフイベントの相談窓口		(1.) 有　０．無 窓口の名称がある場合記入（　総務室　総務課　） 窓口の専任担当 (1.) 有（　2　名）　０．無
	各種ハラスメントの相談窓口		窓口の名称を記入（　総務本部　総務室　総務課　） 窓口の専任担当 (1.) 有（　2　名）　０．無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
２８．研修プログラムの名称 （基幹型・協力型記入） プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称：佐世保中央病院初期臨床研修プログラム プログラム番号：030723501
２９．研修医の募集定員 （基幹型記入）			１年次：　6　名、２年次：　6　名

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－５－

病院施設番号：０３０７２３　　臨床研修病院の名称：社会医療法人財団白十字会　佐世保中央病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

３０．研修医の募集及び採用の方法 （基幹型記入）	研修プログラムに関する問い合わせ先	ﾌﾘｶﾞﾅ　ｸｽﾓﾄ　ﾀｸﾔ 氏名（姓）　楠本　（名）　拓也 所属　総務室　総務課　役職　主任 電話：(0956) 33－8108　ＦＡＸ：(0956) 33－8557 e-mail：sch@hakujyujikai.or.jp URL：http://hakujyujikai.or.jp/chuo/
	資料請求先	住所 〒８５７－１１９５　（　長崎　都・道・府・(県) 佐世保市大和町１５番地 担当部門：総務課　担当者氏名　ﾌﾘｶﾞﾅ　ｸｽﾓﾄ　ﾀｸﾔ　姓　楠本　名　拓也 電話：(0956) 33－8108　ＦＡＸ：(0956) 33－8557 e-mail：sch@hakujyujikai.or.jp URL：http://hakujyujikai.or.jp/chuo/
	募集方法	(1) 公募 ２．その他（具体的に：　）
	応募必要書類 （複数選択可）	(1) 履歴書、２．卒業(見込み)証明書、(3) 成績証明書、 ４．健康診断書、(5) その他（具体的に：応募理由書　）
	選考方法 （複数選択可）	(1) 面接 ２．筆記試験 その他（具体的に：　）
	募集及び選考の時期	募集時期：　6　月　1　日頃から 選考時期：　7　月　1　日頃から
	マッチング利用の有無	(1) 有　０．無
３１．研修プログラムの名称及び概要 （基幹型記入）		概要：＊　別紙３に記入 （作成年月日：西暦　2021 年 4 月 28 日）
３２．プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） （基幹型記入） ＊　プログラム責任者の履歴を様式２に記入 ＊　副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式２に記入		（プログラム責任者） ﾌﾘｶﾞﾅ　ﾅｶｻﾞﾜ　ﾏｻﾕｷ 氏名（姓）　中沢　氏名（名）　将之 所属　腎臓内科　役職　部長 （副プログラム責任者） １．有（　名）　(0) 無
３３．臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 （基幹型記入） すべての臨床研修指導医等（協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。）について氏名等を記入してください。		＊　別紙４に記入
３４．インターネットを用いた評価システム		(1) 有（ (・EPOC) ・その他（　）　）　０．無
３５．研修開始時期 （基幹型、地域密着型記入）		西暦　2024 年　4　月　1　日
３６．研修医の処遇 （基幹型・協力型記入）	処遇の適用 （基幹型臨床研修病院は、２に○をつけて、以下の各項目について記入してください。）	１．基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 １を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 (2) 病院独自の処遇とする。
	常勤・非常勤の別	(1) 常勤　２．非常勤

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－６－

病院施設番号：０３０７２３　　臨床研修病院の名称：社会医療法人財団白十字会　佐世保中央病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

３７．研修医の処遇（続き） （基幹型・協力型記入）	研修手当		一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（　300,000　円） 賞与／年（　600,000　円） 二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（　315,000　円） 賞与／年（　600,000　円） 時間外手当：（1）有　0．無 休日手当　：（1）有　0．無
	勤務時間		基本的な勤務時間（　8：30　～　17：30　）24 時間表記 休憩時間（　11 時 00 分～13 時 30 分の間に 1 時間休憩　　） 時間外勤務の有無：（1）有　0．無
	休暇		有給休暇（１年次：　10　日、２年次：　11　日） 夏季休暇（1）有　0．無） 年末年始（1）有　0．無） その他休暇（具体的に：慶弔特別有給休暇　）
	当直		回数（約　　回／月）
	研修医の宿舎（再掲）		１．有（単身用：　　戸、世帯用：　　戸） （0）無（住宅手当：　50,000　円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室（再掲）		１．有（　　室）（0）無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
	社会保険・労働保険		公的医療保険（　協会健保　）
			公的年金保険（　厚生年金　）
			労働者災害補償保険法の適用（1）有　0．無）、 国家・地方公務員災害補償法の適用（１．有（0）無）
			雇用保険（1）有　0．無）
	健康管理		健康診断（年　2　回） その他（具体的に　　）
	医師賠償責任保険の扱い		病院において加入（1）する　0．しない） 個人加入（１．強制（0）任意）
	外部の研修活動		学会、研究会等への参加：（1）可　0．否
			学会、研究会等への参加費用支給の有無：（1）有　0．無
	院内保育所（再掲）		院内保育所の有無　（1）有　0．無） 有を選択した場合、開所時間を記入してください　（　0　時　00　分　～　24　時　00　分）
			病児保育　（1）有　0．無） 夜間保育　（1）有　0．無）
			上記保育所は研修医の子どもに使用可能か　（1）可　0．不可）
	保育補助（再掲）		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助　（1）有　0．無）
			その他の補助（具体的に：福利厚生サービス内で育児補助あり　）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）		休憩場所　（1）有　0．無） 授乳スペース　（1）有　0．無）
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）		（株式会社ベネフィット・ワンが提供する福利厚生サービス「ベネフィット・ステーション」に法人全体で加入しており、研修医も着任と同時に自動加入。サービス内に育児に関するサービス複数あり、利用が可能である。）
	研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）		（1）有　　0．無 窓口の名称がある場合記入（　総務本部　総務室　総務課　） 窓口の専任担当（1）有（　2　名）　0．無
	各種ハラスメントの相談窓口（再掲）		窓口の名称を記入（　総務本部　総務室　総務課　） 窓口の専任担当（1）有（　2　名）　0．無
３８．研修医手帳（基幹型記入）			（1）有　0．無
３９．連携状況（基幹型記入）			＊　様式６に記入

※欄は、記入しないこと。

（記入要領）

１　研修プログラムを変更する場合には「１．研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「２．研修プログラムの新設」に〇をつけること。

２　報告又は届出を行う臨床研修病院の型に応じて、「１．基幹型臨床研修病院　２.協力型臨床研修病院」の番号に〇をつけること。

３　特に定めのあるもののほか、原則として、報告・届出日の属する年度（以下「報告・届出年度」という。）の４月１日現在で作成すること。

４　既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入し、前回提出した報告書の内容と異なる項目について記入すること。

５　各項目に、記入が必要な臨床研修病院の型を記載しているので、臨床研修病院の型に合わせて、記入が必要な項目について記入すること。

６　（基幹型・協力型記入）と記載されている項目は、基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院のすべての臨床研修病院が記入対象となること。

７　（１．有　０．無）のように選択形式の項目は、いずれかに〇をつけること。

８　項目番号１から２７までについては、年次報告において記入すること。

９　研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号２８から３９までについても記入すること。

10　※欄は、記入しないこと。

11　「作成責任者の氏名及び連絡先」欄の作成責任者は、記載内容について十分回答できる者とすること。

12　「病院群の構成等」欄は、病院群を構成するすべての臨床研修病院、大学病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について別表に記入すること。

13　「病院のホームページアドレス」欄は、当該病院がホームページを有する場合にのみ記入することで差し支えないこと。

14　「医師（研修医を含む。）の員数」欄について

（１）「医療法第２１条の規定に基づく人員の算定に当たっての取扱い等について」（平成１０年６月２６日付け健政発第７７７号・医薬発第５７４号）に基づき、当該病院に勤務する医師（研修医を含む。）について記入すること。なお、歯科医師は算定しないこと。

（２）「常勤」とは、原則として当該病院で定めた医師の勤務時間のすべてを勤務する者をいうものであること。

（３）「非常勤」については、常勤以外の医師について、次に掲げる換算式により常勤換算をした数を記入すること。

※　換算式

$$\frac{\text{非常勤医師の１週間の勤務時間数}}{\text{常勤医師の１週間の勤務時間数}} = \text{常勤換算をした数（小数第二位を四捨五入）}$$

（４）「計（常勤換算）」については、常勤医師数と非常勤医師を常勤換算した数の合計を記入すること。

（５）「医療法による医師の標準員数」は、医療法施行規則第１９条第１項第１号の規定に従い、次に掲げる算出式により算出すること（患者数は、入院及び外来とも報告・届出年度の前年度の１日平均とすること。）。

※　算出式

$$\left[\frac{\text{精神病床及び療養病床に係る入院患者数（歯科の入院患者数を除く。）}}{3} + \text{精神病床及び療養病床以外の病床に係る入院患者数（歯科の入院患者数を除く。）} + \frac{\text{外来患者数（精神科、耳鼻咽喉科、眼科及び歯科の外来患者数を除く。）}}{2.5} + \frac{\text{精神科、耳鼻咽喉科及び眼科の外来患者数}}{5} - 52\right] \times \frac{1}{16} + 3 = \text{医師の標準員数}$$

ただし、医療法施行規則第４３条の２に該当する病院については、上記算出式によらないものとする。

（６）当該病院の研修プログラムで研修を行っているすべての研修医の氏名等について、様式３に記入すること（歯科医師は記入しない。）。

15　「救急医療の提供の実績」欄について

（１）「救急病院認定の告示」欄は、「救急病院等を定める省令」（昭和３９年厚生省令第１８６号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院である場合に、告示年月日（西暦）及び告示番号を記入するものであること。

（２）「医療計画上の位置付け」欄は、医療計画上、初期救急医療機関、第二次救急医療機関又は第三次救急医療機関として位置付けられている場合に、該当する番号に〇をつけるものであること。

（３）「救急専用診療（処置）室の有無」欄は、救急専用診療（処置）室を有する場合には、「１．有」に〇をつけるとともに、その面積を記入し、有しない場合には、「０．無」に〇をつけること。

（４）「救急医療の実績」欄については、「前年度の件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数（来院方法を問わず、すべての件数）、「１日平均件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数を年間総日数（３６５又は３６６）で除した数、また、「救急車取扱件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数のうちで来院方法が救急車によるものの数をそれぞれ記入すること。さらに、これらの件数のうち診療時間外に受け付けた件数について、それぞれの「うち診療時間外」欄に記入すること。

（５）「診療時間外の勤務体制」については、「医師」数は、「救急医療を提供している診療科」の診療時間外の勤務体制における医師数を記入すること。また、「看護師及び准看護師」数は、専ら救急医療を提供するための病棟・外来に勤務する看護師及び准看護師のうち、診療時間外の交代制及び宿日直体制における看護師及び准看護師数を記入すること。

（６）「指導を行う者の氏名等」欄については、救急医療の指導を行う者について別紙４に記入すること。

（７）「救急医療を提供している診療科」欄は、内科系、外科系又は小児科に係る救急医療の提供の有無について、該当する番号に〇をつけ、その他の診療科に係る救急医療を提供している場合には、「その他」欄に当該診療科名を記入すること。

16　「医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）」欄は、当該病院の病床の種別ごとの許可病床数を記入すること。

17　「病床の種別ごとの平均在院日数」欄は、次に掲げる算出式により算出した、報告・届出年度の前年度の平均在院日数を記入すること。ただし、在院患者延日数とは、報告・届出年度の前年度の毎日午後１２時現在の在院患者数を合計した数とすること。なお、在院患者延日数、新入院患者数及び退院患者数については、保険診療であるか否かを問わないものであること。

※　算出式

$$\frac{\text{在院患者延日数}}{1/2\text{（新入院患者数＋退院患者数）}} = \text{平均在院日数（小数第二位を四捨五入）}$$

18　「前年度の分娩件数」欄は、報告・届出年度の前年度の正常分娩件数及び異常分娩件数についてそれぞれ記入すること。

19　「臨床病理検討会（ＣＰＣ）の実施状況」欄について

（１）「開催回数」欄は、報告・届出病院の主催の下に開催したＣＰＣの報告・届出年度の前年度の開催回数及び報告・届出年度の開催見込数を記入する

こと。

（２）「剖検数」欄は、報告・届出年度の前年度の剖検件数及び報告・届出年度の剖検見込数を記入すること。

（３）「剖検を行う場所」欄は、剖検を当該医療機関の剖検室で行っている場合は「１．有」に○をつけること。また、剖検を当該医療機関の剖検室で行っていない場合には、「０．無」に○をつけるとともに、剖検を大学の剖検室において行っているときは「（　　）大学」に当該大学名を記入し、剖検を他病院の剖検室で行っているときは「（　　）病院」に当該病院名を記入すること。

20　「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄について

（１）「研修医の宿舎」欄は、研修医の利用に供する宿舎（当該病院の敷地の内外を問わない。）を有する場合は「１．有」に○をつけるとともに、「単身用」・「世帯用」のそれぞれの戸数を記入すること。また、研修医のための宿舎を有さない場合は「０．無」に○をつけるとともに、住宅手当の支給内容（全額支給、一律○○円、最低○○円から最高○○円の範囲内で負担額に応じて支給等）を記入すること（住宅手当を支給していない場合には「０円」と記入すること。）。

（２）「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「１．有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医室を有さない場合は「０．無」に○をつけること。

21　「図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況」欄について

（１）「文献データベース等の利用環境」欄は、Medline 等の文献データベース及び教育用コンテンツのそれぞれについて、利用できる場合は「１．有」に○をつけ、利用できない場合には「０．無」に○をつけること。また、文献データベース及び教育用コンテンツ以外に、これに類するもので利用できるものがある場合は「その他（　　）」にその内容を記入すること。

（２）「医学教育用機材の整備状況」欄は、医学教育用シミュレーターの整備の有無について該当する番号に○をつけること。また、臨床研修に必要なその他の医学教育用機材を整備している場合は「その他（　　）」にその内容を記入すること。

22　「病歴管理体制」欄について

（１）「診療に関する諸記録の管理方法」欄は、診療に関する諸記録（診療録、病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等）に関する管理方法について、主に中央管理を行っている場合には「１．中央管理」、主に各科管理を行っている場合には「２．各科管理」に○をつけること。また、いずれにも該当しない場合は「その他」欄にその内容を具体的に記入すること。

（２）「診療録の保存方法」欄は、診療録を文書により保存している場合には「１．文書」、電子媒体により保存している場合には「２．電子媒体」に○をつけること。また、双方併用で保存している場合等は「その他」欄に具体的に記入すること。

23　「医療安全管理体制」欄について

（１）「安全管理者の配置状況」欄は、安全管理者を配置している場合は「１．有」に○をつけるとともに、その人数を記入すること。また、安全管理者を配置していない場合には「０．無」に○をつけること。

（２）「安全管理部門の設置状況」欄は、安全管理部門の専任職員及び兼任職員の数をそれぞれ記入するとともに、安全管理部門の主な活動内容を記入すること。

（３）「患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況」欄は、患者相談窓口の責任者の氏名及び役職並びに患者相談への対応時間を記入するとともに、患者相談窓口に係る規約を有する場合は「１．有」に○をつけ、有さない場合には「０．無」に○をつけること。

24　「受入可能定員」欄は、医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）からの算出（÷１０）及び年間入院患者数（報告・届出年度の前々年度からの繰越患者数＋報告・届出年度の前年度の新規入院実患者数）からの算出（÷１００）の双方とも記入すること。

25　「当該病院からの医師派遣実績」欄は、「加算する数値については、研修医の募集を行う年度の前年度末の時点で医師派遣等が行われている常勤の医師数が２０人以上の場合を１とし、５人増える毎に１を加え、８０人以上の場合を１３」とする。

26　「精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況」欄は、当該病院が精神科の研修を行う場合に記入するものであり、精神保健福祉士、作業療法士、臨床心理技術者のそれぞれの職種について、職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。また、これらの職種以外にも精神科に係る技術職員がいる場合は、その職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。

27　「前年度に育児休業を取得した研修医の数」は、当該年度に育児休業を取得した研修医がいる場合は、男女、年次別にその人数を記入すること。

28　「研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項」欄については、

（１）「院内保育所」欄は、病院内に保育所等の保育施設を有している場合は「１．有」に○をし、保育所の基本的な開所時間を記入すること。ない場合には「０．無」に○をすること。「病児保育」・「夜間保育」欄は、院内保育所で病児保育・夜間保育を行っている場合は、それぞれにつき「１．有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「０．無」に○をすること。「上記保育所は研修医の子どもに使用可能か」欄は、上記で回答した保育所に研修医が子どもを預けることが可能な場合は「１．可」に○をし、預けることができない場合は「０．不可」に○をすること。

（２）「保育補助」欄は、ベビーシッターや一時保育等利用時の補助を病院が行っている場合は「１．有」に○をし、ない場合は「０．無」に○をすること。その他に何らかの保育補助を行っている場合は、その他欄にその内容を具体的に記入すること。

（３）「体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所」欄は、病院内に研修医が使用できる休憩場所や授乳スペースを有している場合は、それぞれにつき「１．有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「０．無」に○をすること。

（４）「その他育児関連施設・取組」欄は、上記（10）～（12）に該当しない、育児関連施設を有している場合や育児関連の取組を行っている場合（院外施設・制度との連携した取組も含む）は、回答欄内にその内容を具体的に記入すること。

（５）「研修医のライフイベント相談窓口」欄は、病院内に研修医がライフイベントについて相談できる窓口を設置している場合は「１．有」に○をし、ない場合は「０．無」に○をすること。「１．有」を選択した病院は、その窓口の名称がある場合は記載し、窓口の専任担当がいる場合は「１．有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「０．無」に○をすること。

（６）「各種ハラスメント相談窓口」欄は、病院内に研修医が各種ハラスメントについて相談できる窓口の名称について記載し、窓口の専任担当がいる場合は「１．有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「０．無」に○をすること。

29　「研修プログラムの名称」以降の欄については、研修プログラムごとに別葉に記入すること。

30　「インターネットを用いた評価システム」欄は、該当するものに○をつけ、「１．有」を選択した場合は、EPOC かその他を選択すること。

31　「研修医の募集定員」については、当該病院で臨床研修を行っている１年次及び２年次の合計が受入可能定員を超えないこと。

32　「研修医の募集及び採用の方法」欄について

（１）「募集方法」欄は、研修医を公募により募集する場合には「１．公募」に○をつけ、その他の方法とする場合にはその他欄にその内容を具体的に記入すること。

（２）「応募必要書類」欄は、研修医が選考に応募する際に必要な書類すべてに〇をつけ、その他に必要な書類がある場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。

（３）「選考方法」欄は、研修医の選考方法について該当するものすべてに〇をつけ、その他に選考方法を設ける場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。

（４）「募集及び選考の時期」欄は、募集及び選考の時期について、具体的に記入すること。

（５）「マッチング利用の有無」欄は、マッチングを利用する場合には「１．有」に〇をし、マッチングを利用しない場合には「０．無」に〇をすること。

32　「研修医の処遇」欄について

（１）「処遇の適用」欄については、基幹型臨床研修病院は、２に〇をつけ、以降の研修医の処遇の各項目について記入すること。また、協力型臨床研修病院は、基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする場合には、１に〇をつけ（この場合、以降の研修医の処遇の項目については記入しなくとも差し支えないこと。)、また、病院独自の処遇とする場合には、２に〇をつけること。

（２）「研修手当」欄は、研修医の基本的な研修手当について、１年次及び２年次の基本手当の額（税込み)、賞与の支給額を記入すること。基本手当が月給ではない場合にあっては、およその月額を記入すること。時間外手当及び休日手当を支給する場合は、それぞれ「１．有」に、支給しない場合には「０．無」に〇をつけること。なお、時間外勤務及び休日勤務がある場合においては、時間外手当及び休日手当が支給されるものと考えられること。

（３）「勤務時間」欄は、研修医の基本的な勤務時間及び勤務時間中の休憩時間について記入すること。また、「時間外勤務の有無」欄は、時間外勤務がある場合には「１．有」に、ない場合には「０．無」に〇をつけること。

（４）「休暇」欄は、研修医の基本的な休暇の内容について、１年次及び２年次の有給休暇付与日数を記入すること。また、夏季休暇、年末年始休暇の有無について該当するものに〇をつけること。また、これら以外に休暇を付与する場合は、その具体的休暇名を記入すること。

（５）「当直」欄は、研修医の一月あたりのおよその当直回数について記入すること。

（６）「社会保険・労働保険」欄は、研修医に適用される社会保険・労働保険について、「公的医療保険（　　)」欄に「組合健康保険」等と、「公的年金保険（　　)」欄に「厚生年金保険」等と記入し、「労働者災害補償保険法の適用」欄、「国家・地方公務員災害補償法の適用」欄、「雇用保険」欄のそれぞれ該当するものに〇をつけること。

（７）「健康管理」欄は、研修医の基本的な健康管理について、健康診断の回数を記入すること。また、健康診断以外で健康管理を実施している場合は、「その他」欄に具体的に記入すること。

（８）「医師賠償責任保険の扱い」欄は、研修医の医師賠償責任保険の基本的な扱いについて該当するものに〇をつけること。

（９）「外部の研修活動」欄は、学会、研究会等への参加を認めるか否かについて該当するものに〇をつけ、認める場合における参加費用の支給の有無についても、該当するものに〇をつけること。

7. 病院群の構成等

別表

基幹型又は地域密着型病院の名称（所在都道府県）：社会医療法人財団白十字会　佐世保中央病院（長崎県）

基幹型又は地域密着型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
長崎県	佐世保県北	佐世保中央病院（病院施設番号:030723）		長崎県	佐世保県北		佐世保市総合医療センター（病院施設番号:　030722　）		長崎県	佐世保県北		天神病院（病院施設番号:　033247　）		佐世保中央病院初期臨床研修プログラム	6
				長崎県	長崎		長崎大学病院（病院施設番号:　030721　）		長崎県	佐世保県北		麻生胃腸科外科医院（病院施設番号:　096917　）			
				長崎県	佐世保県北		佐世保共済病院（病院施設番号:　032345　）		長崎県	佐世保県北		平戸市民病院（病院施設番号:　060057　）			
							（病院施設番号:　　）		長崎県	上五島		小値賀町国民健康保険診療所（病院施設番号:　076679　）			
							（病院施設番号:　　）		長崎県	佐世保県北		音琴クリニック（病院施設番号:　　）			
							（病院施設番号:　　）		長崎県	佐世保県北		加瀬クリニック（病院施設番号:　　）			
							（病院施設番号:　　）					（病院施設番号:　　）			
							（病院施設番号:　　）					（病院施設番号:　　）			
							（病院施設番号:　　）					（病院施設番号:　　）			
							（病院施設番号:　　）					（病院施設番号:　　）			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

必修科目である産婦人科、精神科、地域医療は当院で研修ができないため、医療圏を超えた連携が必要であるため。

※　該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※　病院群を構成するすべての基幹型病院、地域密着型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府!「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※　当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和４年度開催回数３回）

病院施設番号：０３０７２３　臨床研修病院の名称：佐世保中央病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　タケオ　ゴウ 姓　竹尾　名　剛	佐世保中央病院	病院長	研修管理委員長 臨床研修指導医
フリガナ　サワダ　オサム 姓　澤田　名　修	天神病院	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
フリガナ　アソウ　ダイスケ 姓　麻生　名　大輔	麻生胃腸科外科医院	院長	研修実施責任者
フリガナ　ナカオケ　リョウタ 姓　中桶　名　了太	平戸市民病院	副院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
フリガナ　クリハラ　リュウジ 姓　栗原　名　隆二	小値賀町国民健康保険診療所	―	研修実施責任者 臨床研修指導医
フリガナ　マキタ　テツジ 姓　槇田　名　徹次	佐世保市総合医療センター	管理診療部長	研修実施責任者 臨床研修指導医
フリガナ　マエムラ　コウジ 姓　前村　名　浩二	長崎大学病院	教授	研修実施責任者 臨床研修指導医
フリガナ　アカガキ　タケシ 姓　赤垣　名　武史	あかがき内科・循環器科	理事長	外部委員
フリガナ　ウエキ　ユキタカ 姓　植木　名　幸孝	佐世保中央病院	臨床研修・研究統括部長	臨床研修指導医
フリガナ　キザキ　ヨシヒサ 姓　木﨑　名　嘉久	佐世保中央病院	副院長 循環器内科診療部長	臨床研修指導医

※　１ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.　)」欄にページ数を記入すること。

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和４年度開催回数３回）

病院施設番号：０３０７２３　臨床研修病院の名称：佐世保中央病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　オダ　ヒデトシ 姓　小田　名　英俊	佐世保中央病院	副院長 消化器内科診療部長	臨床研修指導医
フリガナ　イトウ　アヤコ 姓　伊藤　名　文子	佐世保中央病院	糖尿病・内分泌内科副部長	臨床研修指導医
フリガナ　ヤマザキ　タクヤ 姓　山崎　名　拓也	佐世保中央病院	放射線治療科診療部長	臨床研修指導医
フリガナ　ヨネミツ　ノブヒサ 姓　米満　名　伸久	佐世保中央病院	病理診断科診療部長 臨床検査統括部長	CPC 担当指導医
フリガナ　アオキ　ヒロシ 姓　青木　名　浩	佐世保中央病院	麻酔科診療部長	臨床研修指導医
フリガナ　オオサト　ヤスオ 姓　大里　名　康雄	佐世保中央病院	耳鼻咽喉科部長	臨床研修指導医
フリガナ　ヤマダ　カツヒコ 姓　山田　名　克彦	佐世保中央病院	小児科診療部長	臨床研修指導医
フリガナ　ミヤハラ　ケンジ 姓　宮原　名　健次	佐世保中央病院	手術統括部長	臨床研修指導医
フリガナ　イカリ　ヒデキ 姓　碇　名　秀樹	佐世保中央病院	白十字会　副理事長	臨床研修指導医
フリガナ　キタハラ　ヒロユキ 姓　北原　名　博之	佐世保中央病院	整形外科診療部長	臨床研修指導医

※　１ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.　)」欄にページ数を記入すること。

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和４年度開催回数３回）

病院施設番号：０３０７２３　臨床研修病院の名称：佐世保中央病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　ホリカミ　ケンサク 姓　堀上　名　謙作	佐世保中央病院	放射線科診療部長	臨床研修指導医
フリガナ　テラダ　カオル 姓　寺田　名　馨	佐世保中央病院	リウマチ・膠原病センター長	臨床研修指導医
フリガナ　タケムラ　ユウスケ 姓　武村　名　有祐	佐世保中央病院	脳神経外科部長	臨床研修指導医
フリガナ　ソエジマ　ヨシフミ 姓　副島　名　佳文	佐世保中央病院	副院長 呼吸器内科診療部長	臨床研修指導医
フリガナ　ササキ　ノブフミ 姓　佐々木　名　伸文	佐世保中央病院	呼吸器外科診療部長	臨床研修指導医
フリガナ　ナカオ　コウジロウ 姓　中尾　名　功二郎	佐世保中央病院	救急部長 循環器内科部長	臨床研修指導医 救急担当指導医
フリガナ　タニグチ　シンイチロウ 姓　谷口　名　真一郎	佐世保中央病院	心臓血管外科部長	臨床研修指導医
フリガナ　ナカヤマ　ダイスケ 姓　中山　名　大介	佐世保市総合医療センター	管理診療部長（産婦人科）	臨床研修指導医
フリガナ　ヤマグチ　ノリヒサ 姓　山口　名　宣久	佐世保中央病院	皮膚科部長	臨床研修指導医
フリガナ　ナカザワ　マサユキ 姓　中沢　名　将之	佐世保中央病院	腎臓内科部長	プログラム責任者 臨床研修指導医

※　１ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.　)」欄にページ数を記入すること。

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和４年度開催回数３回）

病院施設番号：０３０７２３　臨床研修病院の名称：佐世保中央病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　サガラ　ユウジ 姓　相良　名　祐次	佐世保中央病院	泌尿器科部長	臨床研修指導医
フリガナ　アラマキ　トシユキ 姓　荒牧　名　俊幸	佐世保中央病院	リウマチ・膠原病科診療部長	臨床研修指導医
フリガナ　ヨコヤマ　フジミ 姓　横山　姓　藤美	佐世保中央病院	看護部部長	
フリガナ　タナカ　ヒロノリ 姓　田中　名　宏昇	佐世保中央病院	事務長	事務部門責任者
フリガナ　ミゾグチ　アキコ 姓　溝口　名　晶子	佐世保中央病院	薬剤部部長	
フリガナ　マルタ　ヒデオ 姓　丸田　名　秀夫	佐世保中央病院	臨床検査技術部部長	
フリガナ　マエダ　ヒロシ 姓　前田　名　博司	佐世保中央病院	臨床工学部部長	
フリガナ　ヤマダ　ヨウコ 姓　山田　名　陽子	佐世保中央病院	栄養管理部係長	
フリガナ　ヤマグチ　メグミ 姓　山口　名　めぐみ	佐世保中央病院	リハビリテーション部次長	
フリガナ　フクダ　エミ 姓　福田　名　恵美	佐世保中央病院	医局秘書課事務員	研修医事務担当

※　１ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.　)」欄にページ数を記入すること。

６．研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和４年度開催回数３回）

病院施設番号：０３０７２３　臨床研修病院の名称：佐世保中央病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ　ホウゾウジ　タカコ 姓　宝蔵寺　名　貴子	佐世保中央病院	医療事務課課長	
フリガナ　タケヤ　タカミ 姓　竹谷　名　貴海	佐世保中央病院	システム開発室室長	
フリガナ　ババ　リュウジ 姓　馬場　名　隆治	佐世保中央病院	放射線技術部部長	
フリガナ　ネゴト　ヨウイチロウ 姓　音琴　名　要一郎	音琴クリニック	院長	研修実施責任者
フリガナ　カセ　シンイチロウ 姓　加瀬　名　真一郎	加瀬クリニック	院長	研修実施責任者
フリガナ　クスモト　タクヤ 姓　楠本　名　拓也	佐世保中央病院	総務課主任	臨床研修事務担当
フリガナ　ミツキ　ケンジ 姓　三ツ木　名　健二	佐世保共済病院	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
フリガナ　クニザキ　マサキ 姓　國﨑　名　真己	佐世保中央病院	外科診療部長	臨床研修指導医
フリガナ　クサバ　タカフミ 姓　草場　名　隆史	佐世保中央病院	手術部長	臨床研修指導医
フリガナ　ナガオカ　アツシ 姓　長岡　名　篤志	佐世保中央病院	脳神経内科部長	臨床研修指導医

※　１ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.　)」欄にページ数を記入すること。

１２．診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：佐世保中央病院

病院施設番号：030723

区分	内科	救急部門	外科	麻酔科（部門）	小児科	産婦人科	又は 産科	又は 婦人科	精神科	健診科	その他の研修を行う診療科 病理診断科	放射線科	眼科	泌尿器科	皮膚科	耳鼻咽喉科	合計
年間入院患者実数 （）内は救急件数又は分娩件数	2,902	(4,734)	2,406		62	（ ）	（ ）							201	48	6	5,625
年間新外来患者数	6,791		2,320		303							961	0	206	86	51	10,718
１日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	325.4 (244)	13.0 (365)	93.6 (244)		10.3 (244)							10.4 (244)	3.6 (244)	28.1 (244)	12.8 (244)	7.9 (244)	
平均在院日数	12.0		15.0		1.3									7.5	10.9	6.8	
常勤医師数 （うち臨床研修指導医 （指導医）数）	33 (18)		22 (15)	4 (2)	2 (2)					3 (0)	1 (0)	5 (2)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	73 (42)

※　「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「１日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、１１．の救急医療の実績の前年度の件数及び１５．の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※　「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※　基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

１２．診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（　2023 年度分）														
								臨床研修病院の名称：佐世保中央病院						
								病院施設番号：030723						
基幹型病院名	担当分野	1～4 週	5～8 週	9～12 週	13～16 週	17～20 週	21～24 週	25～28 週	29～32 週	33～36 週	37～40 週	41～44 週	45～48 週	49～52 週
佐世保中央病院	内科	2	2	2	2	2	2							
佐世保中央病院	救急部門	1	1	1				1		1	1			
佐世保中央病院	外科				1	1	1	1	1	1				
佐世保中央病院	麻酔科	1	1	1					1		1			
佐世保中央病院	小児科				1	1	1					1	1	
佐世保共済病院	内科							1	1	1	1	1	1	
長崎大学病院	内科													

※　申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※　「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間４週について１人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※　「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

１２．診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（　2024 年度分）														
								臨床研修病院の名称：佐世保中央病院						
								病院施設番号：030723						
基幹型病院名	担当分野	1～4 週	5～8 週	9～12 週	13～16 週	17～20 週	21～24 週	25～28 週	29～32 週	33～36 週	37～40 週	41～44 週	45～48 週	49～52 週
佐世保中央病院	内科	6	6	6	6	6	6							
佐世保中央病院	救急部門	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
佐世保中央病院	外科	1	1	1										
佐世保中央病院	麻酔科				1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
佐世保中央病院	小児科							1	1	1	1	1	1	1
佐世保共済病院	内科							1	1	1	1	1	1	
長崎大学病院	内科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

※　申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※　「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間４週について１人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※　「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

１２．診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（　2025 年度分）	臨床研修病院の名称：佐世保中央病院 病院施設番号：030723

基幹型病院名	担当分野	1～4 週	5～8 週	9～12 週	13～16 週	17～20 週	21～24 週	25～28 週	29～32 週	33～36 週	37～40 週	41～44 週	45～48 週	49～52 週
佐世保中央病院	内科	6	6	6	6	6	6							
佐世保中央病院	救急部門	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
佐世保中央病院	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
佐世保中央病院	麻酔科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
佐世保中央病院	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
佐世保共済病院	内科							1	1	1	1	1	1	
長崎大学病院	内科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

※　申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※　「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間４週について１人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※　「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等　　病院施設番号:030723　　臨床研修病院の名称:佐世保中央病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会当の受講経験	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
内科	植木　幸孝	佐世保中央病院　臨床研修・研究統括部	部長	42	○	不明(修了証紛失) 日本内科学会総合内科専門医 日本透析医学会専門医・指導医 日本リウマチ学会専門医・指導医	30723501	4
外科	碇　秀樹	佐世保中央病院　外科	副理事長	40	○	第6回九州ブロック医師臨床研修指導医養成ワークショップ 日本外科学会専門医	30723501	4
内科	副島　佳文	佐世保中央病院　呼吸器内科	副院長 診療部長	40	○	平成11年度臨床研修指導医講習会 日本内科学会総合内科専門医 日本呼吸器学会専門医・指導医 日本呼吸器内視鏡学会専門医・指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医	30723501	4
外科	宮原　健次	佐世保中央病院　整形外科	手術統括部長	40	○	平成20年度九州沖縄地方協議会臨床研修指導医講習会 日本整形外科学会専門医・リウマチ医・脊椎骨髄病医	30723501	4
内科	木﨑　嘉久	佐世保中央病院　循環器内科	副院長 診療部長	39	○	平成13年度臨床研修指導医講習会 日本内科学会総合内科専門医 日本循環器学会専門医 日本心血管インターベンション治療学会専門医・指導医	30723501	4
内科	竹尾　剛	佐世保中央病院　脳神経内科	病院長	39	○	第1回全国労災病院臨床研修指導医講習会 日本神経学会専門医・指導医	30723501	3・4
内科	寺田　馨	佐世保中央病院　リウマチ・膠原病センター	センター長	38	○	第2回医師臨床研修制度・研修管理委員会・委員長研修 日本リウマチ学会専門医	30723501	4
外科	佐々木　伸文	佐世保中央病院　呼吸器外科	診療部長	36	○	平成26年度第3回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本外科学会専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医	30723501	4
内科	小田　英俊	佐世保中央病院　消化器内科	診療部長	36	○	第4回九州ブロック医師臨床研修指導医養成ワークショップ 日本消化器病学会専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会専門医・指導医	30723501	4
小児科	山田　克彦	佐世保中央病院　小児科	診療部長	33	○	第6回九州ブロック医師臨床研修指導医養成ワークショップ 日本小児科学会専門医・指導医 日本循環器学会専門医	30723501	4
内科・救急	中尾　功二郎	佐世保中央病院　循環器内科	部長 救急部長	33	○	平成26年度第1回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本内科学会総合内科専門医 日本循環器学会専門医 日本不整脈・心電学会専門医	30723501	4
外科	北原　博之	佐世保中央病院　整形外科	診療部長	33	○	平成28年度第1回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本整形外科学会専門医・スポーツ専門医	30723501	4
選択科	堀上　謙作	佐世保中央病院　放射線科	診療部長	30	○	平成28年度第2回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本医学放射線学会専門医・研修指導者	30723501	4
選択科	大里　康雄	佐世保中央病院　耳鼻咽喉科	部長	26	○	平成29年度第2回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本耳鼻咽喉科学会専門医	30723501	4

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等　　病院施設番号:030723　　臨床研修病院の名称:佐世保中央病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会当の受講経験	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
外科	國﨑　真己	佐世保中央病院　外科	診療部長	25	○	平成23年度長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本外科学会専門医・指導医 日本消化器外科学会専門医・指導医・ 消化器がん外科治療認定医 日本消化管学会胃腸科専門医・指導医 日本食道学会食道科専門医 日本内視鏡外科学会技術認定（消化器・一般外科） 日本がん治療認定医機構がん治療認定医	30723501	4
内科	小林　奨	佐世保中央病院　呼吸器内科	部長	24	○	日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」 日本内科学会総合内科専門医	30723501	4
外科	谷口　真一郎	佐世保中央病院　心臓血管外科	部長	24	○	平成27年度第2回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本外科学会専門医・指導医 3学会構成心臓血管外科専門医認定医機構専門医・指導医 日本脈管学会専門医	30723501	4
選択科	山口　宣久	佐世保中央病院　皮膚科	部長	22	○	平成29年度第1回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会	30723501	4
内科	荒牧　俊幸	佐世保中央病院　リウマチ・膠原病センター	診療部長	22	○	平成22年度長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本内科学会総合内科専門医 日本リウマチ学会専門医・指導医	30723501	4
内科	中沢　将之	佐世保中央病院　腎臓内科	部長	22	○	平成26年度第3回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 令和3年度プログラム責任者養成講習会 日本内科学会総合内科専門医 日本腎臓学会専門医・指導医 日本透析医学会専門医・指導医	30723501	1・4
内科	伊藤　文子	佐世保中央病院　糖尿病・内分泌内科	副部長	13	○	平成30年度第1回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本内科学会総合内科専門医 日本糖尿病学会専門医・指導医 日本内分泌学会専門医	30723501	4
内科	冨地　洋一	佐世保中央病院　循環器内科	部長	20	○	平成26年度第2回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本循環器学会専門医 日本心血管インターベンション治療学会認定医	30723501	4
内科	加茂　泰広	佐世保中央病院　消化器内科	部長	18	○	平成25年度第2回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本消化器病学会専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会専門医・指導医 日本肝臓学会専門医・指導医 日本胆道学会指導医	30723501	4
内科	高木　裕子	佐世保中央病院　消化器内科	副部長	17	○	平成30年度第2回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本消化器病学会専門医 日本消化器内視鏡学会専門医 日本肝臓学会専門医	30723501	4
内科	落合　朋子	佐世保中央病院　循環器内科	副部長	15	○	平成30年度第2回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本内科学会総合内科専門医 日本循環器学会専門医 日本インターベンション治療学会認定医	30723501	4
外科	北村　哲生	佐世保中央病院　心臓血管外科	医長	12	○	平成29年度第2回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本外科学会専門医	30723501	4

33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等　　病院施設番号:030723　　臨床研修病院の名称:佐世保中央病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会当の受講経験	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
内科	髙谷　亜由子	佐世保中央病院　リウマチ・膠原病センター	医長	13	○	平成29年度第1回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本内科学会総合内科専門医 日本リウマチ学会専門医・指導医	30723501	4
外科	銕尾　智幸	佐世保中央病院　外科	副部長	13	○	平成29年度第2回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本外科学会専門医	30723501	4
選択科	相良　祐次	佐世保中央病院　泌尿器科	部長	22	○	平成29年度第1回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本泌尿器科学会専門医・指導医 泌尿器腹腔鏡技術認定制度認定医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医	30723501	4
外科	奥平　毅	佐世保中央病院　整形外科	部長	29	○	第5回全国労災病院臨床研修指導医講習会 日本整形外科学会専門医・脊椎脊髄病医	30723501	4
外科	草場　隆史	佐世保中央病院　外科	手術部長	26	○	2019年度第1回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本外科学会専門医・指導医 日本消化器外科学会専門医・消化器がん外科治療認定医 日本腹部救急医学会認定医	30723501	4
小児科	犬塚　幹	佐世保中央病院　小児科	部長	29	○	2019年度第1回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本小児科学会専門医・指導医 日本小児神経学会専門医 日本てんかん学会専門医指導医	30723501	4
麻酔科	鶴長　容子	佐世保中央病院　麻酔科	部長	19	○	平成26年度第1回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本麻酔科学会専門医・指導医	30723501	4
内科	山口　東平	佐世保中央病院　消化器内科	部長	20	○	令和3年度第1回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本内科学会総合内科専門医 日本消化器病学会専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会専門医・指導医 日本肝臓学会専門医・指導医	30723501	4
外科	山口　貴之	佐世保中央病院　整形外科	部長	22	○	令和4年度長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本整形外科学会専門医・脊椎脊髄病医 日本脊椎脊髄病学会専門医・指導医	30723501	4
選択科	山崎　拓也	佐世保中央病院　放射線治療科	診療部長	26	○	平成24年度第2回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本医学放射線学会放射線治療専門医・研修指導者 日本がん治療認定医機構がん治療認定医	30723501	4
麻酔科	青木　浩	佐世保中央病院　麻酔科	診療部長	24	○	平成24年度第3回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本麻酔科学会専門医 日本ペインクリニック学会専門医 日本いたみ財団いたみ専門医	30723501	4
選択科	平尾　幸一	佐世保中央病院　放射線科	顧問	42	×	日本医学放射線学会専門医・研修指導者 日本ハイパーサーミア学会認定医	30723501	上級医
病理(CPC)	米満　伸久	佐世保中央病院　病理診断科	診療部長	41	×	日本病理学会専門医・指導医 日本臨床細胞学会専門医・指導医	30723501	上級医
内科	井手　芳彦	佐世保中央病院　認知症疾患医療センター	顧問	52	×	日本神経学会専門医	30723501	上級医
麻酔科	福島　浩	佐世保中央病院　麻酔科	部長	26	×		30723501	上級医
選択科	末吉　真	佐世保中央病院　放射線科	部長	27	×	日本医学放射線学会専門医	30723501	上級医

33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等　　病院施設番号:030723　　臨床研修病院の名称:佐世保中央病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会当の受講経験	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
内科	江口　勝美	佐世保中央病院　リウマチ・膠原病センター	顧問	53	×	日本リウマチ学会専門医・指導医	30723501	上級医
内科	福田　隆浩	佐世保中央病院　認知症疾患医療センター	センター長	38	×	日本内科学会総合内科専門医 日本神経学会専門医・指導医 日本神経病理学会専門医・指導医 日本認知症学会専門医・指導医	30723501	上級医
内科	長岡　篤志	佐世保中央病院　脳神経内科	部長	15	○	平成28年度第2回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本内科学会総合内科専門医 日本神経学会専門医・指導医	30723501	4
外科	馬場　雅之	佐世保中央病院　乳腺外科	部長	16	○	平成26年度第2回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本外科学会専門医 日本乳癌学会専門医	30723501	4
外科	中司　交明	佐世保中央病院　外科	医長	11	○	平成30年度独立行政法人国立病院機構九州グループ 臨床研修指導医講習会 日本外科学会専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医	30723501	4
外科	小西　宏昭	佐世保中央病院　整形外科	顧問	42	○	平成26年度第3回長崎大学病院群臨床研修指導医講習会 日本整形外科学会専門医・脊椎脊髄病医 日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科専門医・指導医	30723501	4
外科	武村　有祐	佐世保中央病院　脳神経外科	部長	22	○	不明(修了証紛失) 日本脳神経外科学会専門医 日本脳卒中学会専門医・指導医 日本脳神経血管内治療学会専門医 日本神経内視鏡学会神経内視鏡技術認定医	30723501	4
外科	髙原　正樹	佐世保中央病院　脳神経外科	副部長	13	○	平成30年度福岡大学病院指導医講習会 日本脳神経外科学会専門医 日本脳卒中学会専門医 日本脳神経血管内治療学会専門医	30723501	4

25. 臨床研修病院群の時間外・休日労働最大想定時間数の記載（基幹型記入）

別紙５

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：　佐世保中央病院　（ 長崎県 ）

研修プログラムの名称　佐世保中央病院初期臨床研修プログラム

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働（年単位換算）最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働（年単位換算）前年度実績	C-1水準適用
佐世保中央病院	030723	基幹型	長崎県	600	月1～4回　宿日直一部許可あり （ICU1当直許可済み・救急当直は今後申請予定）	約389時間 対象となる臨床研修医9名	
							適用 申請中 申請予定
							適用 申請中 申請予定
							適用 申請中 申請予定
							適用 申請中 申請予定
							適用 申請中 申請予定
							適用 申請中 申請予定
							適用 申請中 申請予定
							適用 申請中 申請予定

※　年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入すること。
　　研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度（プログラム開始年度）の想定を記入すること。

※　該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院について、施設番号順に詰めて記入すること。

※　病院群を構成する基幹型臨床研修病院及び研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別（基幹型・協力型）、所在都道府県、時間外・休日労働（年単位換算）の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数（宿日直許可が取れている場合はその旨）、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、Ｃ－１水準適用の状況を記入すること。

※　最大想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、適切に記入すること。

※　臨床研修医においては、従事する全ての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、Ａ水準又はＣ－１水準しか適用されないことに留意すること。